

# 多文化共生フォーラムあいち 2014

11月は「あいち多文化共生月間」です

愛知県には多くの外国人が暮らしています。  
日本人県民と外国人県民がともに地域をつくるのが大切です。  
この機会に「多文化共生」について考えてみませんか。

## プログラム

- ◆ 多文化共生推進功労者表彰
- ◆ 多文化共生作文コンクール優秀作品 表彰・朗読
- ◆ シンポジウム  
第一部 鼎談  
「多文化共生による持続可能な地域づくり」  
第二部 パネルディスカッション  
「次世代へつながる多文化共生社会」

日時

2014.11.22 (土)  
14:15~16:30

※13:45 開場

場所

ウイルあいち  
3階大会議室  
(裏面地図)

定員

300名  
※入場無料



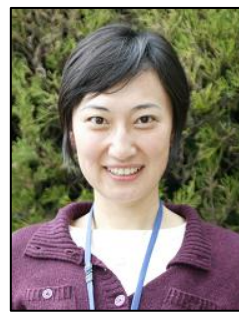
## 第一部 鼎談 「多文化共生による持続可能な地域づくり」



愛知県知事 大村 秀章



名古屋外国語大学学長  
亀山 郁夫氏



愛知淑徳大学准教授  
小島 祥美氏



【後援】内閣府、総務省 【お問合せ先】愛知県 地域振興部 国際課 多文化共生推進室

電話：052-954-6138 (平日 9:00~17:00)

Web: <http://www.pref.aichi.lg.jp/kokusai/tabunka.html>



※なお掲載の内容は予告なく変わることがあります。あらかじめご了承ください。

# 第二部 パネルディスカッション「次世代へつながる多文化共生社会」

## パネリストプロフィール

### 亀山 郁夫氏 名古屋外国語大学学長

専門はロシア文学だが、東京外国語大学長時代には、同大学の「多言語・多文化教育センター」の設立に尽力。

名古屋外国語大学では、大学院にグローバル共生コースを設置するなど、世界的視野から多文化共生の抱える諸問題に強い関心を抱く。

### 小島 祥美氏 愛知淑徳大学文学部教育学科准教授

小学校教員、NPO 職員等を経て、日本で初めて外国人の就学実態を明らかにした研究成果により、可児市教委の初代外国人児童生徒コーディネーターとして「不就学ゼロ」を実現する。愛知県、小牧市、安城市等で多文化共生推進関連委員を歴任。

### 河村 八千子氏

NPO法人フロンティアとよはし理事長。

大学卒業後、短期大学教務課に勤務。その後家庭教師、塾講師として子供の学習指導を行うかたわら外国人児童・生徒の学習指導者としてフロンティアとよはしで活動。

### 伊木 ロドリゴ氏

豊田市立保見中学校教諭。

ブラジル・サンパウロ州生まれ。10歳の時にブラジルから来日して以来、日本の教育を受ける。

大学2年生から大学卒業まで豊川市にて外国人向けの日本語学校を運営。

### 大島 カーリン氏

大学2年生。生活に役立つ法律やビジネス用語の勉強会を開き、外国人青少年のエンパワーメントのため活動する市民団体 Pas a Pas〜多国籍青年ネットワーク代表。

小学5年生までブラジル人学校に通う。

## 会場

### ウィルあいち 3階 大会議室

地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分

名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分

基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分

市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

※駐車場（有料）の台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。



名古屋市東区上豎杉町1番地

## 申し込み方法

参加を希望される方は、以下の参加申込書と同じ内容を記載の上、郵便はがき、FAXまたはE-mailによりそれぞれ、右の宛先へお申込みください。

※先着順に受付させていただきます、定員を超えた場合のみ連絡いたしますので、ご了承ください。

〒460-8501（県庁専用番号なので、住所不要です）

愛知県 多文化共生推進室

FAX 052-951-2590

E-mail tabunka@pref.aichi.lg.jp

※件名を「フォーラム申込」としてください。

## 参加申込書

|         |                        |
|---------|------------------------|
| お名前     | ふりがな                   |
| 住所(市町村) | 県・都<br>道・府<br>市<br>町・村 |
| 連絡先     | ※電話番号、またはEメールアドレス      |
| 団体名(任意) |                        |

※お送りいただいた個人情報は、当フォーラム以外の目的では使用しません。